

臨床データ利用についてのお願い

当院では下記の研究を行っております。

課題名

脆弱性骨盤輪骨折に対する治療プロトコルの検討

<目的及び概要>

脆弱性骨盤輪骨折の患者数は高齢社会の到来とともに、年々増加している。適切な診断、治療を行わなければ予後が不良と言われているが、治療プロトコルに一定のコンセンサスはない。当院では保存的加療を基本とした治療プロトコルで加療を行っている。当院でのプロトコルが有効かどうかを検討することが本研究の目的である。

<研究方法>

当院で2015年以降に、脆弱性骨盤輪骨折に対して加療を行った全症例をレトロスペクティブに検討し、その治療成績、合併症の有無、手術の必要性の有無などについて評価する。

<研究成果発表>

学会等や誌上での報告を行います。個人名や個人情報公表されることはありません。

<研究者>

整形外科： 小田 崇弘 他

<問い合わせ先>

本研究に関するお問い合わせや診療情報の利用を望まれない方は、下記までご連絡ください。

兵庫県立西宮病院 医事課
電話：0798-34-5151（代表）

令和 4 年 8 月 26 日倫理委員会承認（迅速審査）（受付番号 R4-22 ）